

施策分析シート（令和6年度）

No1

施策名	多様な子育て支援の展開	施策No	03-01	部課名	子ども家庭部子育て支援課	課長名	本木	内線	3810
関連部課名	子ども家庭部児童青少年課、保育課、荒川遊園課、子ども家庭総合センター、区民生活部区民施設課、健康部健康推進課								
行政評価事業体系	分野	II	子育て教育都市						
	政策	03	子育てしやすいまちの形成						

目的

全ての子育て家庭が安心して子育てができるような支援体制を構築する。
乳幼児及びその保護者に対する多様な子育て施策を展開するとともに、児童が放課後等に安全・安心に過ごせる環境を整備し、児童の健全育成と全ての子育て家庭の福祉の増進を図る。

指標

幸福実感指標名		指標の推移			指標に関する質問文		
		3年度	4年度	5年度			
①	望む子育てができている実感度	3.49	3.29	3.41	自分が望む子育てができるような環境があると感じますか？		
②							
③							
④							
施策の成果とする指標名		指標の推移					指標に関する説明
		3年度	4年度	5年度	6年度見込み	目標値(8年度)	
①	この地域で子育てしたいと思う親の割合（％）	89.2	78.1	87.0	87.8	89.0	乳幼児健診アンケートによる
②	地域子育て交流サロン延利用者数（人）	49,692	60,443	67,305	70,000	100,000	ゆいの森あらかわを除く全交流サロンの延親子利用者数
③	荒川遊園入園者数（人）	0	385,937	403,956	500,000	500,000	年間入園者総数（30年12月～4年4月20日休園）
④							
⑤							

(単位：千円)

行政コスト計算書	勘定科目	4年度	5年度	差額	勘定科目	4年度	5年度	差額
行政費用	給与関係費	401,803	462,811	61,008	地方税等	0	0	0
	物件費	1,838,318	2,369,027	530,709	国庫支出金	2,157,963	2,053,934	▲104,029
	維持補修費	17,798	19,113	1,315	都支支出金	728,380	1,274,828	546,448
	扶助費	3,582,838	3,757,327	174,489	分担金及び負担金	77,869	76,613	▲1,256
	補助費等	170,285	173,086	2,801	使用料及び手数料	457,441	468,506	11,065
	減価償却費	324,185	324,280	95	その他	10,982	16,653	5,671
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	57	5	▲52	行政収入合計(a)	3,432,635	3,890,534	457,899
	賞与・退職給与引当金繰入額	19,765	38,766	19,001	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲2,989,604	▲3,271,594	▲281,990
	その他行政費用	67,190	17,713	▲49,477	金融収支差額(d)	▲28	▲28	0
	行政費用合計(b)	6,422,239	7,162,128	739,889	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲2,989,632	▲3,271,622	▲281,990
特別費用	特別費用(g)	22,500	0	▲22,500	特別収入(f)	6	14	8
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	▲22,494	14	22,508	当期収支差額(e)+(h)	▲3,012,126	▲3,271,608	▲259,482
貸借対照表	勘定科目	4年度	5年度	差額	勘定科目	4年度	5年度	差額
	流動資産				流動負債			
	収入未済	446	493	47	還付未済金	20,885	26,561	5,676
	不納欠損引当金	▲59	▲12	47	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	8,613	8,616	3
	有形固定資産	9,009,889	8,715,348	▲294,541	その他の流動負債	12,272	17,945	5,673
	土地	4,198,429	4,198,429	0	固定負債	0	0	0
	建物	6,306,002	6,306,002	0	特別区債	189,030	207,389	18,359
	建物減価償却累計額	▲3,274,826	▲3,466,423	▲191,597	退職給与引当金	60,387	64,771	4,384
固定資産	工作物等	3,574,428	3,602,291	27,863	その他の固定負債	128,643	142,618	13,975
	工作物等減価償却累計額	▲1,794,145	▲1,924,952	▲130,807	負債の部合計	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	209,915	233,950	24,035
	建設仮勘定	0	297,111	297,111	正味財産の部合計	8,808,574	8,785,326	▲23,248
	その他の固定資産	8,213	6,336	▲1,877	負債及び正味財産の部合計	8,808,574	8,785,326	▲23,248
	資産の部合計	9,018,489	9,019,276	787		9,018,489	9,019,276	787

財務諸表に関する特徴的事項等

- 行政費用では、児童手当や子ども医療費助成などの扶助費が約55%、学童クラブや放課後子ども教室の委託などの物件費が約35%を占めている。
- 有形固定資産は、保育園やひろば館（児童事業館）、荒川遊園などである。
- 行政収入のその他は、一時保育及び緊急一時保育の利用料、運営費補助精算時の返還金などである。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	○少子化・核家族化の進展、地域コミュニティが希薄化していること等により、子育てに対する不安や負担感を持つ家庭、地域社会から孤立する家庭が増加している。 ○共働き家庭の増加等、保護者の就労状況についても多様化している。 ○出生数は1,700人台で推移していたが、平成30年は1,568人に減少した。その後令和元年は1,643人に増加したが、2年1,620人、3年1,548人、4年1,534人と再び減少傾向に転じている。 ○保護者の多様なニーズに応えるため、子育て交流サロンや一時保育、病児・病後児保育などを実施している。 ○令和元年度から健康部と連携した子育て世代包括支援センター事業を開始。令和6年度より全ての妊産婦、子育て世帯、子どもに対し、一体的に相談支援を行う機関としてこども家庭センターを設置し、妊娠期から出産、子育て期までの切れ目ない支援を行っている。 ○コロナ禍後においては、コロナ禍での外出自粛や子育て支援拠点の利用制限等の影響が残ったことによる子育て家庭の孤立化、物価高騰等による負担の増加といった影響が出ている。 ○あらかわ遊園は子育て支援施設として平成29年度から改修計画を進め、令和4年4月21日にリニューアルオープンした。
課題	○身近に相談できる人がいない在宅育児家庭や共働き家庭が安心して子育てができるよう、区民ニーズを的確に把握しつつ、地域の関係機関と連携・協力を図るなど、子育て家庭を支えていく体制を強化する必要がある。 ○全ての児童が、保護者の就労の有無にかかわらず、放課後に安全で安心して過ごすことのできる場が必要である。 ○在宅育児家庭を含めた全ての子育て家庭が、必要なサービスを選択し利用できる環境づくりが必要である。 ○新型コロナウイルス感染症等の影響により生じている様々な問題に対して、改善に向けた検討や取組が求められている。 ○あらかわ遊園では、安全第一を基本とした管理運営を推進するとともに、持続的な集客の維持・向上を図るため、効果的なPR方法やリピーター確保に向けたイベント等を検討していく必要がある。
今後の方向性	○妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援を提供するために、こども家庭センターによる支援の整備など、さらなる支援体制の充実を図っていく。 ○子育て交流サロンの拡充により、身近に相談ができる交流の場を提供するほか、在宅育児家庭が安心して子育てができるよう、一時保育事業やファミリーサポートセンター事業に加え、在宅での子育てサポート施策を充実し、社会全体で子育て家庭が住みなれた地域で安心して子育てできる環境づくりを行う。 ○学童クラブ及びにこにこすくーるにおけるサービスの拡充により、「小1の壁」の解消と、次代を担う人材の育成を図るとともに、児童が放課後に安全で安心して過ごす居場所を確保していく。 ○子育て家庭に対する切れ目ない支援を提供するとともに、子育てに対する経済的負担を軽減するため、多子世帯や低所得者をはじめ、様々な世帯のニーズに的確に対応した支援を行っていく。 ○物価高騰等の社会情勢、国及び他自治体の動向を踏まえ、必要に応じた支援を行っていく。 ○あらかわ遊園では更なる魅力の向上を図るため、新しい技術を取り入れた体験の提供、イベントやイルミネーションの充実、園内環境の改善に向けた取組を進めていく。

施策の分類		分類についての説明・意見等
6年度	7年度	
重点的に推進	重点的に推進	子どもや保護者が安心して暮らせるまちとするために、様々な子育て支援サービスを展開していく。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		4年度	5年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
親子ふれあいひろば（ふれあい館）	04-03-07	2, 779	4, 216	2, 264	2, 355	推進	推進	子育て中の親子が交流し、育児相談ができる場の提供は、孤立化の防止に資する事業であるため、推進する。
子ども読書活動推進事業（ふれあい館）	04-03-08	4, 338	4, 768	2, 279	2, 287	推進	推進	児童の健全育成を図る上で、また図書を通じた子育て支援策を展開していくため、今後も事業を推進していく。
出産・子育て応援事業	09-02-36	23, 571	278, 836	14, 918	270, 132	重点的に推進	重点的に推進	妊娠期から子育て期にわたる総合的な支援の起点となる事業であり、子育て世代に対する支援に加えて、児童虐待の未然防止策としても、優先度が非常に高い事業である。
子ども・子育て会議事務費	10-01-01	2, 382	15, 195	609	9, 157	推進	推進	法定事務であり、子ども・子育て支援計画の改定などを審議する事務であるため、推進する。
児童福祉施設等指導検査	10-01-06	46, 403	58, 907	5, 182	2, 108	推進	推進	当該事務は、利用者支援の観点から、保育施設等における適正な運営及び保育の質の確保等を図る目的の事業であるため、推進する。
管理運営費（子育て支援課分室・宮地ひろば館複合施設）	10-01-07	15, 267	15, 382	4, 534	4, 234	継続	継続	区民が利用する地域交流の拠点として、適切な施設の維持管理・運営を行う事業であるため、継続して実施する。
子育て支援情報提供事業	10-01-08	5, 016	3, 563	1, 468	1, 426	重点的に推進	重点的に推進	区民が、子育てに関する有益な情報を容易に入手できるようにするため重点的に推進する。
産後支援ボランティア助成事業費	10-01-09	5, 134	5, 717	4, 247	4, 788	継続	継続	新生児の養育が困難なご家庭を対象とした子育て支援策として、虐待の未然防止を図るため、今後も事業を継続していく。
ツインズサポート事業	10-01-10	5, 392	5, 796	4, 062	4, 401	継続	継続	多胎児を養育する家庭の負担を軽減する事業であるため、継続して実施する。
地域子育て支援事業	10-01-13	2, 915	8, 343	2, 028	6, 021	継続	継続	地域の社会資源を活用した子育て支援策として、継続的に実施していく。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		4年度	5年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
あらかわベビーステーション（赤ちゃんの駅）設置事業	10-01-14	894	991	7	248	継続	継続	乳幼児をもつ親が安心して外出できる環境を創出する事業であるため、継続して実施する。
地域子育て交流サロン事業（子育て支援課）	10-01-17	121,162	121,118	108,881	103,986	重点的に推進	重点的に推進	子育ての楽しさを共有すると共に、在宅育児家庭の育児不安や孤立化等の解消を図るため、重点的に推進する。
子育てボランティア団体育成支援事業	10-01-18	693	529	250	250	継続	継続	子育てに関するボランティア団体の支援は必要な事業であることから、継続的に実施していく。
多様な事業者の参入促進・能力活用事業	10-01-34	4,093	3,645	3,206	2,716	継続	継続	教育振興及び保護者の負担軽減として必要であり、継続して実施する。
外国人学校保護者補助	10-01-35	13,494	12,878	12,565	11,949	継続	継続	教育振興及び保護者の負担軽減として必要であり、継続して実施する。
こども家庭センター	10-01-36	4,266	4,213	2,488	2,594	重点的に推進	重点的に推進	妊産婦又は児童を養育する保護者等に対し、切れ目のない支援を行うことは必要であり重点的に推進する。
ファミリー・サポート・センター事業	10-01-37	13,413	14,162	12,083	12,768	継続	継続	地域における育児の相互援助活動を推進する事業であるため、継続して実施する。
児童手当給付事業	10-01-49	2,706,476	2,591,896	2,702,485	2,582,607	継続	継続	国の基準に基づき、継続する。
子ども医療費助成事業	10-01-52	914,331	1,220,270	910,340	1,211,445	継続	継続	区の独自基準（所得制限なし）及び都の基準に基づき、継続する。
ひろば館の運営	10-02-01	142,675	157,737	73,989	76,092	継続	継続	児童の健全な育成を図るため、継続して実施する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		4年度	5年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
放課後子ども総合プラン （学童クラブ・にこにこ すくーる）	10-02-14	1,377,446	1,516,056	1,231,384	1,629,190	重点的 に推進	重点的 に推進	更なる事業内容の充実を図 るため、重点的に推進する。
若者支援体制の整備	10-02-21	6,305	45,871	4,042	36,358	重点的 に推進	重点的 に推進	面接相談等、若者が直接相 談員へ気軽に相談できる環境 整備を引き続き行い、幅広い 分野の相談を受け付け、切れ 目ない支援に向けて重点的に 推進する。
病児・病後児保育事業費	10-03-03	23,736	22,371	22,629	22,371	重点的 に推進	重点的 に推進	保護者の子育てと就労の両 立をさらに支援するため、重 点的に推進する。
地域活動事業費（区立保育 園）	10-03-06	804	1,518	804	1,518	推進	推進	在宅育児支援策として必要 な事業であるため、推進す る。
緊急一時保育事業費	10-03-13	1,848	2,058	1,110	1,287	継続	継続	家族などによる支援が受け られない在宅子育て世帯に対 し、支援を継続する必要がある。
一時保育事業	10-03-14	66,195	61,739	64,316	61,362	重点的 に推進	重点的 に推進	在宅育児家庭における子育 ての負担軽減のため重点的に 推進する。
地域子育て交流サロン事 業（保育課）	10-03-16	19,026	18,359	18,282	17,512	重点的 に推進	重点的 に推進	子育ての楽しさを共有する とともに、在宅育児家庭の育 児不安や孤立化等の解消を図 るため、また養育困難などで 相談に訪れる保護者の相談先 となるため、重点的に推進す る。
荒川遊園管理運営費	10-04-01	866,863	932,625	565,494	657,464	重点的 に推進	重点的 に推進	荒川区の子育て支援の拠点 施設であるとともに、区の最 大の観光資源であり、荒川遊 園の管理運営は重要である。
ショートステイ事業	10-06-05	25,324	33,374	19,380	25,445	継続	重点的 に推進	児童福祉法において市町村 が実施する事業として規定さ れており、家庭で一時的に養 育困難となった児童の養育環 境の確保のため、重点的に推 進していく。
合 計		6,422,241	7,162,133	5,795,326	6,764,071			